

# WordPress プラグインを作ってみる

## Ver1.5

Seiichi Nukayama

2023 年 5 月 4 日

### 目次

1	簡単な Web アプリを作成する	1
2	プラグインに変更する	2
2.1	プラグインファイルをつくる . . . . .	2
2.2	各種スクリプトファイルの読込指定 . . . . .	3
2.3	画面出力部分 . . . . .	4
2.4	コードをまとめると..... . . . .	5
2.5	\$ を jquery に変える . . . . .	6
3	ダッシュボードに設定画面を作る	6

## 1 簡単な Web アプリを作成する

以下のような、簡単な Web アプリを作成してみた。

リスト1 index.html

```
1 <!doctype html>
2 <html lang="ja">
3   <head>
4     <meta charset="utf-8"/>
5     <title>Click me</title>
6     <link rel="stylesheet" href="css/onclick.css"/>
7   </head>
8   <body>
9     <h1>Click me</h1>
10    <section>
11      <button id="start">クリックしてね</button>
12      <div id="area">
13        
14        <p>これはクリックすると、文字列を表示するだけのシンプルなプラグインです。<br/>
15        プラグインの勉強のために作成しました。</p>
16      </div>
17    </section>
18    <script src="https://ajax.googleapis.com/ajax/libs/jquery/3.6.0/jquery.min.js"></script>
19    <script src="js/onclick.js"></script>
20  </body>
21 </html>
```

リスト2 onclick.js

```
1 'use strict';
2
3 $(function () {
4   $('#start').on('click', function() {
5     $('#area').css('display', 'block');
6     $('#start').css('display', 'none');
7   });
8
9   $('#close').on('click', function() {
10    $('#area').css('display', 'none');
11    $('#start').css('display', 'block');
12  });
13 });
```

リスト3 onclick.css

```
1 @charset "UTF-8";
2
3 #area {
4   display: none;
5 }
6
7 #start {
8   cursor: pointer;
9 }
10
11 #close {
12   cursor: pointer;
13 }
```

Click me

クリックしてね



Click me



これはクリックすると、文字列を表示するだけのシンプルなプラグインです。  
プラグインの勉強のために作成しました。

フォルダ構成は、以下のとおり。

```
./onclick-plugin
  css/
    onclick.css
  img/
    close.gif
  index.html
  js/
    onclick.js
```

## 2 プラグインに変更する

C:\MAMP\htdocs\wp-content\plugins の中に "onclick-plugin" というフォルダを作成し、その中にファイル一式を置く。

index.html をもとに プラグインを作っていく。

### 2.1 プラグインファイルをつくる

以下のように、プラグインのファイルを作る。プラグイン名がわかるように名前をつける。index.html と同じ場所に置く。

onclick-plugin.php

そして、ファイルの先頭部分に以下の記述をする。

リスト 4 onclick-plugin.php

```
1 <?php
2 /*
3  * @wordpress-plugin
4  * Plugin Name: Onclick Plugin
5  * Description: 'onclick'のテスト。ショートコードは [insert_onclick] 。
6  * Version: 1.0
7  * Author: Seiichi Nukayama
8  */
```

1. プラグインであることを WordPress に伝えている。
2. ダッシュボードのプラグイン一覧に表示される。
3. プラグイン一覧に表示される。ショートコードもここに書いておく。
4. プラグインの管理上、必要。
5. 作者名も書いておく。

## 2.2 各種スクリプトファイルの読込指定

スタイルシート (onclick.css) や JavaScript ファイル (onclick.js) を読み込ませるための記述が以下である。

リスト 5 onclick-plugin.php

```
1 function add_somefiles() {
2     wp_enqueue_script('onclick',
3         plugins_url('js/onclick.js', __FILE__),
4         array('jquery'), '1.0', true);
5     wp_enqueue_style('onclick',
6         plugins_url('css/onclick.css', __FILE__),
7         array(), '1.0');
8 }
9 add_action('wp_enqueue_scripts', 'add_somefiles');
```

ここでは、add\_somefiles という名前の関数を定義し、それを add\_action() 関数で読み込んでいる。そして、それを wp\_enqueue\_scripts というアクションフックに登録している。

wp\_enqueue\_scripts というアクションフックに登録しておけば、適切なタイミングで JavaScript を読み込んでくれるのである。

js フォルダにある onclick.js は、wp\_enqueue\_script() という関数で読み込ませることができる。この関数は引数を 5 個もっている。

```
wp_enqueue_script('onclick',
    plugins_url('js/onclick.js', __FILE__),
    array('jquery'), '1.0', true)
```

1. 'onclick'

ここで読み込ませる onclick.js のハンドル名。スクリプトに id="onclick-js" として出力される。

2. plugins\_url('js/onclick.js', \_\_FILE\_\_)

読み込むファイルを指定。plugins\_url() を使うことで、プラグインのフォルダを指定できる。\_\_FILE\_\_ 指定により、絶対パスを取得でき、それを親ディレクトリとして 'js/onclick.js' を指定できる。

3. array('jquery')

このスクリプトが依存するファイルを指定できる。ここでは jQuery を指定している。jQuery は WordPress がデフォルトで読み込んでくれているので、それを使うという意味である。

4. '1.0'

このバージョン番号はこのスクリプトが読み込まれるときに URL 文字列にクエリ文字列として出力されるので、スクリプトファイルのバージョンを表すものとして使える。指定すべきである。

5. true

これを true にすると、Body の終了タグの直前にスクリプトを読み込んでくれる。

```
wp_enqueue_style('onclick',  
                 plugins_url('css/onclick.css', __FILE__),  
                 array(), '1.0');
```

1. 'onclick'

スクリプトに id="onclick-css" と出力される。

2. plugins\_url('css/onclick.css', \_\_FILE\_\_)

onclick.css を プラグインフォルダ (絶対パス) に続けて読み込ませる。

3. array()

このスタイルシートの前に読み込むべきスタイルシートを指定できる。無ければ空の配列を記述しておく。

4. '1.0'

スクリプトの記述にクエリ文字列としてバージョンを記述できる。

この時点で、このプラグインを有効化してみるとよい。  
ブラウザの開発者ツールで見ると、<head>の箇所で style.css が、  
</body>の手前で onclick.js が読み込まれているのがわかる。  
さらに、id 指定や Ver 指定などが記述されているのが、わかる。

## 2.3 画面出力部分

続けて画面出力部分を記述する。

リスト 6 onclick-plugin.php

```
1 function go_test() {  
2     ?>  
3     <section>  
4         <button id="start">クリックしてね</button>  
5         <div id="area">  
6             
9         <p>これはクリックすると、文字列を表示するだけのシンプルなプラグインです。<br>
10         プラグインの勉強のために作成しました。</p>
11     </div>
12 </section>
13 <?php
14 }
15 add_shortcode('insert_onclick', 'go_test');
```

1 行目 function go\_test()

関数名を定義。この関数名は 15 行目で 'insert\_onclick' というショートコードと結びつけている。

2 行目 ob\_start()

以下に記述する HTML をすぐに出力せずに バッファリングする。

7 行目 <?php echo plugins\_url('/img/close.gif', \_\_FILE\_\_); ?>

close.gif を plugins\_url() を使ってディレクトリ指定している。

13 行目 return ob\_get\_clean()

ここでバッファリングしていた文字列を出力する。そのことで、'insert\_onclick' というショートコードを記述した部分に出力されるのである。

## 2.4 コードをまとめると.....

リスト 7 onclick-plugin.php

```

1 <?php
2 /*
3  * @wordpress-plugin // <1>
4  * Plugin Name: Onclick Plugin // <2>
5  * Description: 'onclick'のテスト。ショートコードは '[insert_onclick]'。 // <3>
6  * Version: 1.0 // <4>
7  * Author: Seiichi Nukayama // <5>
8  */
9
10 function add_somefiles() {
11     wp_enqueue_script('onclick',
12         plugins_url('js/onclick.js', __FILE__),
13         array('jquery'), '1.0', true);
14     wp_enqueue_style('onclick', plugins_url('css/onclick.css', __FILE__),
15         array(), '1.0');
16 }
17 add_action('wp_enqueue_scripts', 'add_somefiles');
18
19 function go_test() {
20     ?>
21     <section>
22     <button id="start">クリックしてね</button>
23     <div id="area">
24         
27     <p>これはクリックすると、文字列を表示するだけのシンプルなプラグインです。<br>
```

```

28     プラグインの勉強のために作成しました。</p>
29 </div>
30 </section>
31 <?php
32 }
33 add_shortcode('insert_onclick', 'go_test');

```

## 2.5 \$ を jquery に変える

最後に、JavaScript のコード "onclick.js" を少し修正する。というのは、WordPress では "\$" は使えないのである。"\$" を jQuery に変更する。

リスト 8 onclick.js

```

1 'use strict';
2
3 jQuery(function () {
4     jQuery('#start').on('click', function() {
5         jQuery('#area').css('display', 'block');
6         jQuery('#start').css('display', 'none');
7     });
8
9     jQuery('#close').on('click', function() {
10        jQuery('#area').css('display', 'none');
11        jQuery('#start').css('display', 'block');
12    });
13 });

```

これでできた。

index.html は不要なので、削除する。フォルダ構成は、以下。

```

./onclick-plugin
  css/
    onclick.css
  img/
    close.gif
  js/
    onclick.js
  onclick-plugin.php

```

この onclick-plugin フォルダを zip 形式で圧縮する。

これを WordPress のダッシュボードで "プラグイン" - "新規追加" - "プラグインのアップロード" を選択し、"参照" ボタンでアップロードすればよい。

## 3 ダッシュボードに設定画面を作る

ダッシュボードに設定画面を作ってみる。今回は、「設定」タブに "onclick plugin" の項目を追加してみる。onclick-plugin.php と同じフォルダに onclick-plugin-menu.php を作成し、以下の内容とする。

リスト 9 onclick-plusin-menu.php

```

1 <?php
2 function onclick_plugin_menu() {
3     add_options_page (
4         'onclick plugin 設定',           // 管理ページのタイトル
5         'onclick plugin',               // 管理メニュー名
6         'manage_options',               // 管理ページのコンテンツを表示するのに必要な権限
7         'onclick-plugin-menu.php',       // 管理ページのコンテンツを表示する phpファイル
8         'onclick_plugin_admins_page'     // 管理ページのコンテンツを表示する関数
9     );
10 }
11 add_action('admin_menu', 'onclick_plugin_menu');
12
13 function onclick_plugin_admins_page() {
14     ?>
15     <div class="wrap">
16         <h2>onclick plugin 設定</h2>
17         <p>このショートコードをコピーしてください</p>
18         <input type="text" onfocus="this.select()"
19             style="font-size: 24px" value="[insert onclick]"/>
20     </div>
21 <?php
22 }

```

そして、このファイルを onclick-plugin.php で読み込む。

リスト 10 onclick-plugin.php

```

1 ... (略) ...
2 * Author: Seiichi Nukayama
3 */
4
5 require_once('onclick-plugin-menu.php'); // <==
6
7 function add_somefiles() {
8     ... (略) ...

```

これで、ダッシュボードの「設定」タブに "onclick plugin" という項目でできている。  
それをクリックすると、"onclick plugin 設定" 画面が開く。

(参考) 本気で作りたい人向け、WordPress プラグインの作成方法